

## ■ 夏遊び—第1回

「お外でランチ」～地下鉄に乗ってサポーターさんとお出かけ&ランチ体験～

実施日) 平成22年8月1日(日)

時間) 10:30～13:30 参加費) ランチ代実費、交通費

場所) アクロス福岡地下1階 グランチャイナ

参加者) ●チャレンジド・kids 8名 ●きょうだい児 4名 ●見守り保護者 4名  
●講師1名 ●サポーター 8名 ●サポーター補助 4名

(合計29名)

内容) 夏空のとても暑い天候でしたが、チャレンジド・kids、きょうだい児さんともに元気に参加することができました。サポーターさんと一緒に活動は少しドキドキの子どもたちでしたが、しばらくすると意気投合し仲良く行動することができました。

ふくふくプラザを出発し、徒歩や車いすなどで地下鉄唐人町駅へ。切符を改札に通し、並んで電車を待ち、たくさんの方がいる車両に乗り込み天神を目指しました。いつもは車での移動が多い子どもたちは、動き出す電車に少し緊張しているようにも見えました。

天神駅からランチ会場までは徒歩で5分程。途中、歩きつかれて座りこむ子どももいましたが、何とか自分の力で目的地まで行くことができました。お店につくとスタッフの方が段取りよく手配を下さったので、子どもたちは落ち着いてランチを楽しむことができました。ビュッフェスタイルのランチだったので、たくさんの料理の中から自分で好きな料理を選んだり、サポーターさんと一緒に選んだり、楽しくておいしいランチを体験することができました。

ランチ会場まで同行されたご家族は、少し離れた席でゆっくりと食事をされていました。また、ふくふくプラザで「行ってらっしゃい!」と、子どもと離れて自分の時間を楽しまれた保護者の方もいらっしゃいました。長い夏休みの期間、子どもの介護で追われている保護者のみなさんには、ゆっくりとした時間を少しでも過ごしていただけたのではないかと思います。何より子どもたちはサポーターさんと一緒にいろんな体験や活動ができ、少しお出かけにも自信がついたのではないかと思います。



● 出発前にみんなで「はい、チーズ!」

場所: ふくふくプラザ音楽室



● 切符を改札に入れます

場所: 地下鉄唐人町駅



● 並んで電車を待ちます

場所: 地下鉄唐人町駅



● みんなそろって食べるとおいしいね。

場所: グランチャイナ



● 手を合わせて「いただきます！」

場所: グランチャイナ



● こんなに食べられるかな？

場所: グランチャイナ

## ■ 夏遊びー第2回

「クッキング体験」～パンプディングとフルーツサラダを作ろう！～

実施日) 平成22年8月6日(金)

時間) 10:00~12:00 参加費) 500円

場所) ふくふくプラザ調理室

参加者) ●チャレンジド・kids 8名 ●サポーター 9名 ●講師 1名

●きょうだい児 2名 ●見守り保護者 2名 ●サポーター補助 3名(合計25名)

内容) えんぴつクラブの上原先生を講師に、パンプディングとフルーツサラダを作りました。チャレンジド・kids、きょうだい児さんとサポーターさんがペアになり、4つのグループに分かれてクッキングに挑戦です。最初に上原先生から今日のクッキングのレシピが配られました。たくさんの食材が書かれていてちょっと難しいかな？と思いましたが、サポーターさんが担当の子どもたちに合わせたサポートをして下さったおかげで、スムーズに作業は進みました。

今回の体験で、いろんな食材を自分の手で触ったり、切ったり、混ぜたりして、料理を作るとい

うことは手間ひまがかかり、とっても大変だということをちょっとでも実感できたのではないかと思います。またみんなと一緒に作って食べると、とてもおいしくて、楽しい気持ちになるということを感じることができたのではないのでしょうか？



● しっかり分量を量って



● 包丁はサポーターさんと一緒に



● できる事はがんばって一人で



● おいしそうに出来上がったよ！



● 味はどうか？



● 最後にサポーターさんと一緒に！

## ■ 夏遊びー第3回

「工作体験」～オリジナルのえんぴつたてとマグネットを作ろう！～

実施日) 平成22年8月20日(金)

時間) 10:30~12:30 参加費) 500円

場所) ふくふくプラザ交流広場

参加者) ●チャレンジド・kids 7名 ●サポーター 9名 ●講師 1名  
●きょうだい児 3名 ●見守り保護者 3名 ●サポーター補助 3名(合計26名)

内容) 福岡市立西花畑小学校の中山哲先生を講師に、木材を使って、オリジナルのえんぴつたてとマグネットを作り挑戦しました。まずは木材の角を危なくないように紙やすりで削り、次にのこぎりで決められた大きさに切ります。ほとんどの子どもたちがのこぎりを使うのは初めてでしたが、中山先生やサポーターさん、見守り保護者のパパさんから切り方を教えてもらったり、一緒に手伝ってもらったりして、苦戦しながらも何とか切ることができました。

次に切った木材に、絵の具で自分の好きな色を塗り、そしてえんぴつたての飾りを粘度で作りました。何度も何度も失敗して、やっと完成すると「ヤッター！」と両手を挙げて喜ぶ子や、もくもくと作品作りに打ち込む子もいました。ちょっと作業が難しかったり、飽きたりする子どもたちもいましたが、先生や、サポーターさんたちの暖かな協力のもと、なんとか作品を作り上げることができました。

最後に完成した作品を手にとると、みんなうれしそうにしていました。さまざまな道具を使い、加工し、作品を仕上げるという体験を通して、子どもたちは物を作ることの楽しさを実感できたと思います。



● みんな黙々と作業中です



● サポーターさんと一緒に作業します



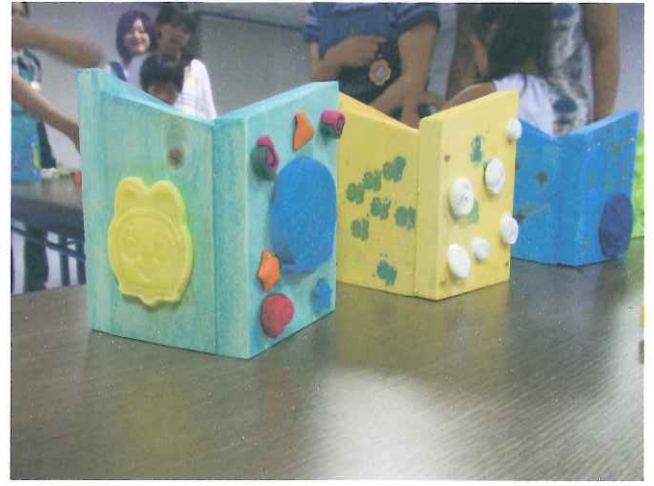
● のこぎり難しいなあ



● 好きな色を塗ろう！



● 型押しした粘度をオーブンで焼きます



● 貼り付けて完成！